

不適合情報

2018年8月14日(火)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、審議時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてください。

<http://www.tepco.co.jp/kk-np/data/inside/pdf/image1.pdf>

1. GⅠグレード 0件

2. GⅡグレード 0件

3. GⅢグレード 4件

| NO. | 号機等 | 不適合事象 | 備考 |
|-----|-----|--|----|
| 1 | 3号機 | バー回転式取水口除塵装置(F)において、過負荷状態ではないにも関わらず動力伝達用ピンが切れて自動停止したこと、およびストライカー(スイッチのレバーを作動させる部品)の位置がずれていることを確認した。当該事象の原因を調査し点検・修理。 | |
| 2 | 4号機 | 非常用ディーゼル発電機(B)始動電磁弁No. 1からの起動用圧縮空気の漏れを確認した。当該弁を点検・修理。なお、非常用ディーゼル発電機の機能に問題なし。 | |
| 3 | その他 | 大湊側焼却設備において、二次バーナーの着火不良を確認した。当該バーナーを点検・修理。 | |
| 4 | その他 | 荒浜側焼却設備の雑固体自動倉庫に異常を示す警報が発生し、ボックスパレットNo. 37(箱形荷台)が変形したことで装置が停止していることを確認した。当該パレットを点検・修理。 | |